

朝顔でエコ運動

【目的】

朝顔の棚栽培を地域に広めて

- ①グリーンカーテン効果による地球温暖化防止と環境問題の提起
- ②栽培を通して親子のふれあい
- ③地域の活性化(まちおこし)

【活動概要】

①朝顔栽培のモデルとして、会員で約 200 株の朝顔苗を育苗、プランターに定植し、春江東小学校、春江東保育所、春江東公民館に朝顔棚を設置した。

※水やりは、春江東小学校では花いっぱい委員会、春江東保育所は年長組、春江東公民館は職員が担当。

②朝顔種子を、小学校、幼稚園の保護者(約 300 人)に配布し、各家庭で朝顔を栽培していただくようお願いし、約1割の保護者が実践。

③シーズンオフには、来年用に朝顔棚の種子を子どもたちと採取。

【独自性】

- ①「エコやのー」という温かいほめ言葉をエコに置き換えて「朝顔エコ運動」を実践。
- ②朝顔棚の設置方法を検討、開発。

【発展性】

来年は朝顔苗を育苗し 1,000 株拡大配布する。地域の各種会合時に「活動紹介ビデオ」を活用し、運動の輪を広げる。

この活動に関わっている人数は平成 18 年～20 年延約 100 名となっている。

【活動団体の紹介】

春江町東部地区まちづくり協議会 環境部会(代表者:田嶋 哲雄)

福井県坂井市春江町中筋 24-6 春江東公民館内

Tel:0776-51-0187

Fax:0776-51-0187

E-mail: tokou1@mx2.fctv.ne.jp

保育所の朝顔カーテン



教室内から見た朝顔カーテン



小学校で朝顔の採種



個人宅でも朝顔カーテン



小学校でプランター棚を設置

